

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	いちにのさん		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 13日		～ 2026年 3月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31家庭	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	2026年 3月 13日		～ 2026年 3月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの発達状況に応じたきめ細かい個別支援及び集団での支援	発達状況に合わせた個別支援に取り組むとともに、集団活動では異年齢の子どもとの運動遊びや、創作活動などを通してルールやコミュニケーションスキルの習得に取り組んでいる。子供たちにとって必要な支援を提供し、興味を持ち楽しく参加できるように努めている。	子ども同士の関わりの中で自身の自主性・主体性・協調性が導き出せるよう支援をおこなっていく。 一人ひとりの障がいや特性を理解し適切な支援を考えていく。
2	土曜日、祝日営業なので、外出活動や長時間支援ができる	外出することで公共でのルールやマナーを身につけることが出来るとともに興味や関心の幅を広げることが出来る	障害特性や発達段階に合わせた支援の向上を図る
3	経験、知識が豊富な職員による支援を行っている	職員間で情報を共有できるようミーティングや振り返りの機会を設け、より良い支援の向上につなげている	全職員が意見交換や経験を重ねることで知識を高めていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流や意見交換の場の提供	家族が参加出来る行事や見学会、意見交換や交流が出来る機会を作っていきたい	保護者が参加しやすい日時や行事、内容を考えていきたい。
2	地域と連携した活動機会が少ない	安全面に対して配慮する中で、地域とのつながりが疎かになっている	地域で行われる行事の情報を収集し、参加が可能かどうか検討していく